

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29.12.13

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷 (非常勤入本 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	9人	2人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を収集しその情報を共有する為に、細かなケース記録記入を行う。 ・朝礼で伝えていることはメモにしてあるので朝礼に参加できないスタッフ、休み明けのスタッフは必ず朝礼メモの確認をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼に出れないスタッフはメモが読めるようにしてある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	9	1		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	10			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	9	6			15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	8	1	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・関わりを持った内容から本人の身体状況、言葉や表情など気が付いた点をできるだけケース記録に残すようにしている。 ・新規契約時、アセスメントし本人、家族等から情報収集した内容をスタッフ会議、朝礼で共有している。 ・送迎時に家族に出会えば、お褒まりがないか聞くようにしている。 ・新しく入ってきた方には積極的に声をかけ、不安を早くとりのぞけるよう関わっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達の際に出席できないスタッフがいる。 ・朝礼に参加できない時にメモを見る時間が遅くなってしまう時があった。 ・日常で得た利用者の細かな情報をケースに落させていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・日常で得た利用者の細かな情報をケースに記入する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29. 12. 13

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷
(非常勤) 入本 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	3人	1人	13人

前回の改善計画	
・サポートプランの大きな目標実現のための、本人の「～したい」を知るために、日々の関わりから本人の思いを聴き勉強会などで情報共有をする。 その後、サポートプランに反映させる。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・利用者から要望があればケアマネに報告している。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	5	2	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	7	4	2	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		9	4	2	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	6	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の想いを知るように努力している ・関わる人が多い利用者については知っていることが多い。 ・利用者から要望があればケアマネに報告している。 ・気になる利用者の思い、関わりについては勉強会で取りあげ考えることができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・全ての利用者のサポートプラン等を把握しきれていない。 ・勉強会で取りあげる利用者以外の利用者の目標について考えることができていない ・漠然とした目標はわかっているが個々の目標を理解した関わりができていない。 ・ライフサポートプランに目を通せていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ライフサポートプランのファイルを作り、いつでもスタッフが目を通せるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29. 12. 13

3. 日常生活の支援

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷
(非常勤) 入本 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	7人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 本人の以前の暮らしが10個以上わかっていない者が多く、スタッフ1人1人の知っている情報を共有してみると10個以上知っていることが分かった。そこで、本人の細かな情報や思いを聞いた者はメモに書きまとめ、勉強会などで情報の共有を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 訪問記録、ケア記録にその度感じたこと、本人の発言を記入するように心がけている。 改善計画についてははっきりできた。勉強会、会議も行っていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	6	6	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	9			14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	6	5	1	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	8	2		14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	10			14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりの中で以前の暮らしを知るために本人から聞いている。 体調や気持ちの変化はリーダーに伝え、その日のスタッフに伝えられるようにした。 利用者と話している時に細かな情報は得られている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 記録に残していても共有できるまでには至っていない。 状態が落ち着いている利用者に関して勉強会等で取りあげられていない。 その日の業務の流れによっては利用者に関わらず必要最低限の支援になっている時がある。 得た情報をメモしたり、ケース記入ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 状態が安定していると思われる方も勉強会で取りあげ、本人を知り共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29. 12. 13

4. 地域での暮らしの支援

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷
(非常勤入本 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	3人	人	13人

前回の改善計画
・日々の関わりから情報を聞き勉強会などで情報共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・状態が落ち着いている利用者に関して勉強会等で取りあげられていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	10	3		14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	9	3	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	10	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	9	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域行事にスタッフと一緒に参加している方もいる。
・送迎時に家族、近所の方に出会えば挨拶している。
・ボランティアさんの介入も多くなり地域との関わりが増えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・それぞれの利用者の住まう地域の民生委員は知らない。
・本人の家族、人間関係等把握できていない
・一人暮らしの方が自宅におられる時の行動(家族もわかっていない)
・地域資源の把握ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・利用者の住んでいる地域の地域資源について調べ活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29. 12. 13

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷
(非常勤) 入本 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	3人	人	13人

前回の改善計画
・スタッフ一人一人は情報をもっていることがわかったので、その情報を勉強会などで情報共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・勉強会、会議時には一人一人の情報を共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	11	2	1	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	5			15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	10	2		15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	6	2		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 家人の急病や天候、本人の様子等、様々なニーズによりサービス内容を柔軟に合わせている。
・ 近隣のコンビニへのアプローチ
・ その時に合わせて臨機応変に対応できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 地域資源の活用不足
・ 勉強会、会議に出られなかった時、情報を共有する時間が遅くなってしまう。
・ 地域資源がわからない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・ 利用者の住んでいる地域の地域資源について調べ活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29. 12. 13

6. 連携・協働

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷
(非常勤入本 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	7人	1人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">子ども110当番の指定をお願いします。地域の活動に管理者ではなくスタッフも参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">子ども110番を設置した。地域の行事にスタッフが参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	8	4		1	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	8	4		1	13
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	5	7	1		13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6	9			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">町内や地域に積極的に関わっている。近所の方やボランティアの方が来られる回数が増えた。ウェルカムボードを使用し事業所に訪れやすくしている。サービス機関の会議には参加できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">普段、地域の方が事業所に来られることが少ない。最近、百歳体操に参加できていない。サービス機関との会議等の報告ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">地域での会議があればレジュメや報告書等を回覧し共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29. 12. 13

7. 運営

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷
(非常勤入本 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	4人	5人	2人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・家族会を開催する ・会議等の場で出席者は一言発言する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等で一言発言はできている。 ・家族会の計画はあるが開催できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	6	6	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	9			15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	7	1	2	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	5	4	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議において自由に意見を述べられる環境づくりができている。 ・苦情や意見等、会議等で共有し改善に取り組んでいる。 ・利用者、家族、介護者、地域の方からの意見や苦情を周知し、こころね全体で改善に取り組めた。 ・運営推進会議で地域の困っていることを聞いている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議で積極的には発言できていない。 ・家族会の実施 ・積極的には地域と協働した取組みが行えていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族会の開催。 ・地域向けの勉強会を開催する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29. 12. 13

8. 質を向上するための取組み

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷
(非常勤入本 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	2人	人	12人

前回の改善計画
・提出されたヒヤリハット、事故報告書内で重要報告書を1件選択しスタッフ会議内で検討する。 ・ヒヤリを見つけたり、気づけば積極的に記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ヒヤリハットを積極的に記入できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	10	1		15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	7	2	2	15
③	地域連絡会に参加していますか	4	4	1	4	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	9		2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・研修、勉強会、会議には積極的に参加している。 ・職場内外研修に参加しスキルアップできるようにする。 ・ヒヤリ、事故報告書は会議の中で検討されている。 ・研修にすすんで参加できた ・外部研修は順番に参加できるようにしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ヒヤリハットを記録に残せていない。 ・ヒヤリハット量が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ヒヤリハットの重要性。リスクマネジメント研修を開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29.12.13

9. 人権・プライバシー

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 堤 竹村 鈴木 末谷 松谷
(非常勤) 丸山 寺田 西川 藤谷 橋内 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	7人	2人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・日誌や記録物は保管棚に戻す。その場を急に離れないといけない場合は裏返す。・周りのスタッフも資料が表向いていると気づいた時は裏返す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・連絡ノートやケア記録等を書いているも、その場を離れる時は裏返す事を意識している。・スタッフ一人一人が意識して取り組めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	13	2			15
②	虐待は行われていない	15				15
③	プライバシーが守られている	9	5	1		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3	1	4	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	7	1	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・支援内容が他者にわからないように気を付けている。・尊厳をもって支援している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・時々、ケースを広げたままその場を離れている事がある。・トイレのカーテンの開閉でうまくできていない。・現在、成年後見制度の対象者はいない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度について勉強会を開催し、どのような方が対象で、どのようなシステムかを周知する。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	NPO法人 宅老所 心	代表者	村田 美穂子	法人・ 事業所 の特徴	利用者地域の方がふれあいを持てるように、また地域の方に事業所のことを知ってもらい、気軽に寄って頂けるよう年3回の昼食バイキングを行っている。 地域の方がお話し相手、掃除、編み物等のボランティアに来て頂いている。 スタッフがオリジナルゲームを考え利用者と一緒に楽しんでいる、笑顔が絶えない事業所です。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護事業所こころね	管理者	山中 一矢		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	人	1人	人	4人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・常勤、非常勤に関わらず自己評価、事業所評価に取り組んでいく	・取り組んでいるのではないかと。	・取り組んだ人員はわかるが、全体に何人いるかわからない。	・全体のスタッフ数、参加人数がわかるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	・防犯カメラ、110当番通報装置の取り付けによる抑止力強化を行う。	・まだ取り付けが出来ていないが3月に工事予定ならいいのではないかと。	・ウエルカムボードが事務所の窓にある。ビニールなどを被せて外に出したほうが効果があるのではないかと。	・ウエルカムボードを通りの目につく場所に掲示する。雨対策をする。
C. 事業所と地域のかかわり	・認知症、介護福祉士をテーマにした映画「ケアニン」の上映会を行いPRする。 ・他スタッフも行事に参加する	・地域向けの「ケアニン」映画鑑賞は3月に実施予定である。 ・行事にスタッフが参加している	・南山田町内では知られているが、地域になるとわからない。 ・地域の行事などには積極的に参加している。	・今後とも地域の行事にスタッフが参加し、馴染みの関係を作る。 ・地域向けのイベントを行う
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・行事、イベントに参加されている人数を運営推進会議で報告する。	・地域福祉連携会議で報告をしている。	・心配な方とケアマネが相談をしている。 ・地域福祉連携会議内では、地域で心配な方に関わっていると知っている。	・地域の心配な方の情報を会議で集めて、事業所のイベント（バイキング）などに参加して頂き、事業所のことを知って頂く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・町用、地域包括支援センター向けに議事録の配布を行う。 ・地域の拠点になるような会議名をつける。	・運営推進会議の名前が事業所の運営(利益)に関わる名前と思うので、「地域福祉連携会議」と名前を変更した。 ・町、地域包括支援センター向けに議事録を配布していた。民生委員も配布を希望される。	・地域で心配な方を地域包括に繋げているが検討は行っていない。 ・徘徊模擬訓練などが一緒に取り組めるのではないかと。 ・地域で聞いたことを気にして取り組んでいる。	・町の方、行政が揃っている会議なので、地域の心配な方の対応を検討する。

F. 事業所の 防災・災害対策	・防災マニュアルの作成	・防災マニュアルの作成ができていない。	・避難訓練に近所の方は参加したことがあるが、会議メンバーは参加したことがない。	・火災時に助けて頂ける近所の方に避難訓練に参加して頂く。
--------------------	-------------	---------------------	---	------------------------------

